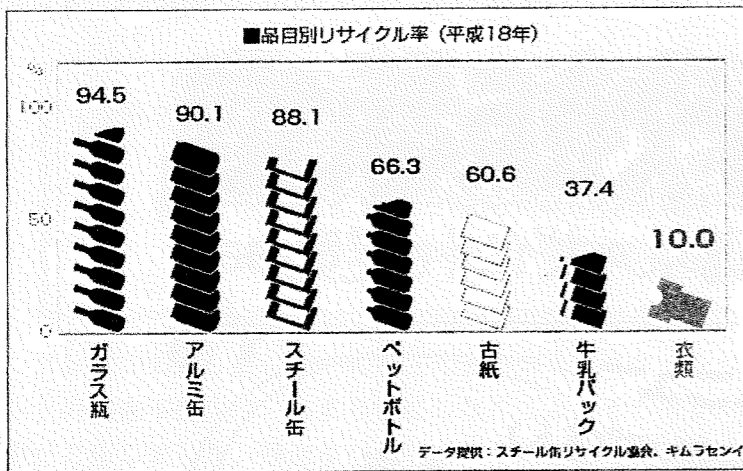


リレー記事 No.67

## 繊維リサイクル

古くから資源回収されている衣料品ですが、日本の衣料消費量は世界有数でありながら、リサイクル率は、決して高くありません。

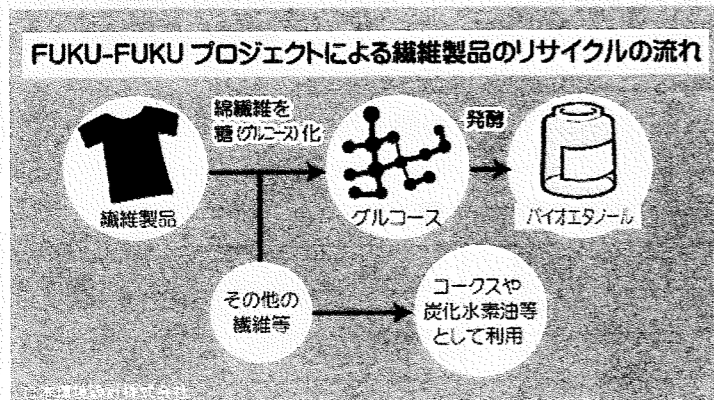


衣料品は、紙や金属とは異なり、繊維(原材料)に戻し、再度衣料品へと再生するのは難しいそうです。そこで、多くは、回収業者が、不適物を取り除きながら、ウエス、反毛、中古衣料用の3通りに仕分けし、再利用の道を確保することに頼ってきました。

そのような中、あたらしい取り組みとして、一昨年本格始動した「FUKU-FUKUプロジェクト」があります。「FUKU-FUKUプロジェクト」では、繊維製品の販

売を行う大手小売業者が、各参加企業で回収した古着を、工場で化学分解し、発酵などの工程を経て、「バイオエタノール」などの燃料にします。

このプロジェクトは、企業が、商品売るだけでなく、最期まで見届ける責任を、形にしたものといえるでしょう。年間200万トンとも言われる衣料廃棄物においては、わずかな量にすぎないかもしれませんが、繊維リサイクルのインフラを構築する取り組みのひとつとして、今後の動きに期待したいと思います。



### 現在プロジェクトに参加している企業

- 株式会社アメリカ屋
- イオンリテール株式会社  
SELF+SERVICE事業部
- 株式会社エドウィン
- 株式会社パルコ
- 株式会社丸井グループ
- メーカーズシャツ鎌倉株式会社
- らでいつしゅぼーや株式会社
- 株式会社良品計画

【参考】 KimuraSeni <http://kimura-seni.co.jp/recycle/>

FUKU-FUKUプロジェクト <http://fukufuku-project.jp/index.html>

<<S>>

## NPOビジネスプランコンテストに参加しました

1月28日(日) 10:00~16:00博多区のアーキビル2Fで「NPOビジネスプランコンテスト」が開催されました。これは、「福岡県共助社会づくり事業」の一環で、事業型NPO育成として11月~12月、4回に渡って行われた「マネジメントセミナーの卒業発表」といったところです。私もセミナーに2回参加しました。

発表は22団体(セミナー受講者以外も参加)で、会場は満員(100人くらい)でした。参加者と審査員しか来ないと思っていたのでびっくりしました。

エコけんは、4番目。プレゼンは慣れていると思っていたんですが、かなり緊張しました。内容を5分で説明するのですが、時間が足りず8割くらい発表で終了の鐘がチン。しまった。

【企画名】 「ゲストティーチャーになろう」(企業向け企画)

【概要】 企業人に、エコけん実施の連携教室の講師となってもらいます。そのための授業案を一緒に作成し、対価をいただきます。

プレゼンの良し悪しは、お客さんとのコミュニケーションにあるのでしょうか。パワーポイントの出来不出来は、あまり気にしないでよさそうです。企画内容を消化していることが大事だと感じました。残念ながら私は、企画をもう少し練っとくべきだったと反省しました。

コンテストでは順位が決められ、今後、上位12団体が、ビジネスプランのコンサルティングを受けプランに磨きをかけるということになります。エコけんは、5位でした。ということは、この企画をもっと練り上げ実行に移していくことになりそうです。

### コンテスト上位入賞企画 こんな企画がありましたよ

#### ◆1位◆

企画名 あたりまえを学ぼう!

団体名 ゆあしゅぶ

発達障がい者の就労前の教養訓練。お母さんたちで立ち上げられた団体です。

#### ◆2位◆

企画名 Micro Powerの取り組み

団体名 Micro Power

カセットコンロで発電。海外展開も視野に入れた事業。外国の方がプレゼンしました。

#### ◆3位◆

企画名 部活動ネットワークで人をつなぎ、子ども達の活動~以下略

団体名 部活ガンバドットコム

福岡県中学高校部活動、全国高校野球情報サイト運営。広告、スポンサー募集企画。このために中学校の先生をやめた方(45歳)でした。

#### ◆4位◆

企画名 ニコニコ通学キャンプ

団体名 NPO法人 ESPERANZA

フリースクールを運営しているNPO法人ですが、今回は小学生の2泊3日の通学キャンプでした。

<<ひらっち>>

## 杉の木1本分のお手軽環境保全

エコけんでは、“非常時にも役立つ”“おいしい節電”と、鍋炊飯をお勧めしてきました。加えて、毎日の鍋炊飯による保温オフで、およそ杉の木1本が、1年間に吸収するCO<sup>2</sup>分を削減することができます。残ったご飯を、電子レンジで温めても、前述のCO<sup>2</sup>削減ができるのです。鍋炊飯は、毎日の暮らしの中でできる、お手軽な環境保全であると言えるでしょう。

ただ、スイッチポンの電気炊飯器とちがって、途中で一度だけ火加減を変える必要があります。そのコツをつかむために、鍋炊飯をお友達と体験してみませんか。実際にやってみると、思ったより簡単だと思われると思います。お申し込みお待ちしております。



樹木のCO<sub>2</sub>吸収量=14kg/本  
高さ20~30mの50年杉を想定  
「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境省、林野庁資料

# エコけん 鍋炊飯教室

今すぐ活かせるエコな暮らしのポイントも提案します♡



- メニュー
- ◎ 鍋ごはん
  - ◎ 豆腐のみそ焼き
  - ◎ 汁もの ◎ 旬のお漬物の
  - ◎ デザート付き!

- 土鍋と金属鍋で炊飯
- ごはんの保存法も提案
- グリル活用、節水・排水のコツも体験

- 定員目安 5~20人
- 料金目安 食料費 300円 + 3,000円

残ったご飯の保温方法別CO<sup>2</sup>発生量

品名	エネルギー使用量	時間	係数	CO <sup>2</sup> (g)
電気炊飯ジャー	25W	7.8時間	0.369	71.96
電子レンジ (鍋炊飯時)	1200W	4分		13.28

電気炊飯ジャーのエネルギー使用量：関東電気保安協会ホームページを参考

電気炊飯ジャー利用時の保温時間は、7.8時間と仮定 (エコけん実施のアンケート結果から算定)

電子レンジによる温め直し量は1.5合とし、所要時間は4分と仮定

CO<sup>2</sup>係数：福岡県環境家計簿より、2011年1月現在の最新値(電気は2009年度)

《S》

## 未来を創ろうインタビュー

No.8 福津市立福間南小学校校長

大嶋 正紹 先生

大型ショッピングセンターを始め、盛んに開発が行われている地域に位置する、福間南小学校の校長先生に、お話をうかがってきました。いただいた名刺には、「コミュニティスクール福間南」と記されています。地域に開かれた学校の校長先生は、にこやかに私たちを迎えてくださいました。



### Q. 未来のために、今何が重要だとお考えですか

“次の世代のために”という気持ちが大事。子ども達に良い教育をするには、良い教育体制の維持が不可欠。そのためには、次世代の先生の育成も管理職のつとめ。

### Q. そのために心がけておられることは?

長期的見通しを持ち、予想される課題に対して、先に手を打つということ。

### Q. 未来を創るための決意

## 子どもの自立と共生は大人の責任

現在約550名の児童数は、4~5年後には1000人程度になると予想されるそうです。学校は、大きな変化を目前に控え、様々な対応策をお考えなのだと思います。先生のお話から、問題を先送りせず、各所と連携・交流を図りながら対応されている様子が伺えました。本年度、私たちエコけんも、4年生との連携教室を受け入れていただきました。これからも地域の大人として、微力ながらお手伝いできたらと思いました。

《S》

次回のエコけん1%クラブ



2月 17日(金) 14:30~1時間程度 エコの森近隣\* ごみ拾い

\*古賀市のアダプトプログラムに登録しました。



思いを形に

特定非営利活動法人 **エコけん**

〒811-3114 福岡県古賀市舞の里5-24-13

【TEL】080-2741-0048

【TEL/FAX】092-944-3012 【E-mail】eco\_ecoken2@ybb.ne.jp 【HPアドレス】http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken